

# 備後の里たより

発行者 社会福祉法人 備後の里  
住所 福山市駅家町万能倉 96-1 TEL084-976-6530



2019年10月号

## 健康 ふれあい健康まつりご案内 2019年10月27日(日) 10:00~13:00

ふれあい診療所 駐車場・特設会場 雨天決行

### 備後の里創立 20周年 記念式典のご案内

10月27日



理事長 中石 章



ANNIVERSARY

1999年12月、福山医療生協の組合員さんや地域の皆様のご支援の中、社会福祉法人「備後の里」が誕生いたしました。おかげさまで大きく発展することができ、ここに満20年を迎えることができました。20周年記念式典を、皆様と共に祝い喜び合いたいと思い、同時にご支援に感謝をしたいと、ふれあい健康まつりの同時企画といたしました。企画の一部として、和太鼓ユニット「我龍」の出演を依頼しております。迫力ある演奏をお楽しみください。また、ご来場者の皆さんに記念品として「マーク入りのトートバッグ」もご用意しました。ご笑納ください。当日は多数のご来場を心からお待ち申し上げます。

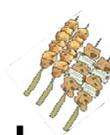
### ●健康チェック (診療所2F 受付10:00~11:30)

血圧・血糖値・尿検査など 空くじなしの福引券付き  
※ 参加協力券(200円)のご購入が必要です

### ●おいしいものいっぱい



うどん 焼きそば 焼き鳥 府中焼き フランクフルト  
関東煮 etc. ★エコバッグをご持参ください★



### ●今年是我龍がやってくる！！

#### 備後の里 20周年記念行事

- ご来場者に来場記念品進呈！(おひとり様1個限り)
- 表彰式(ご長寿、永年ボランティア、勤続20年)
- 記念公演：太鼓ユニット「我龍」による公演(12時~)

主催：福山医療生活協同組合 協賛：社会福祉法人 備後の里  
2018ふれあい健康まつり実行委員会  
お問い合わせ TEL.(084)976-4334

出演 和太鼓ユニット「我龍」(府中市諸毛町)  
10月27日 12:00~13:00



結成 2005年6月。日本の伝統楽器である和太鼓と欧米で生まれたドラムを融合。  
府中市諸毛町の美しい山あいの原風景に触発された魂の響きを世界中に届けています。

### HISTORY 社会福祉法人備後の里 20年のあゆみ

地域のみなさま方と共に歩んだ20年。今ではおかげさまで3つの施設に、職員数106名で運営しています。これからも福山北部地域の「医療と福祉の複合ゾーン」構築の要としての役割を果たしてまいります。

- 1999年12月 備後の里 開所
  - 介護支援事務所 ヘルパーステーションすみれ
  - デイサービス ケアハウス
- (2001年 ふれあい診療所 開所)
- 2007年 9月 備後の里まなぐら 開所
  - デイサービス ショートステイ
- 2015年 8月 備後の里まなぐら南 開所
  - サービス付き高齢者住宅 小規模多機能型居宅介護

# デイサービス まなぐら長寿めで会

デイサービスまなぐらでは、敬老の日に毎年「長寿めでたい会」を開催しています。今年は、理事長挨拶、理学療法士白川先生によるトランペット演奏、職員による手品の披露などをしました。

そして、毎年みなさんの写真の入った記念品をプレゼントしているのですが…今年は、みなさんの写真入りキーホルダーをプレゼントしました。次の日には、カバンにつけてこれ喜ばれていました。



## 2019 原水爆禁止世界大会に参加して



居宅介護支援 山田昌宏



陸軍墓地入口



世界大会  
のーコマ

都道府県別に  
並ぶ墓石



放射線影響研究所

『原爆の日』の今日8月6日、原水爆禁止世界大会に参加しました。広島に到着し、まず戦跡をめぐりました。「陸軍墓地」は高射砲を装備するために高台の墓跡を崩したため、もう一度供養しようと作られた場所で、北海道から鹿児島までの兵隊が弔われています。ほとんどは後方支援の補給部隊で、援軍を断つために攻撃され、命を落とされました。広島は軍港用品を持ち、兵隊や物資の流通を賄う国内唯一の『兵站』でした。これは、今アメリカが海外で日本の自衛隊に求めている後方支援と同義だそうです…次に「放射線影響研究所」に立ち寄りしました。原爆投下後に人体にどのような影響が出るのかを検証する機関で、生き延びた方々の苦しみは長く続いたそうです。そして2019原水爆禁止世界大会の会場では、フィリピン、韓国、ネパール、インド、アメリカの方々から、日頃の反核運動の報告があり、こんなにも世界の各地で核兵器廃絶のために日々御尽力されていることを知りました。そして、皆は抑止力というものはない、目には目をでは争いは終わらないと反核を訴えられました。たとえどんなに小さくても、武器をペンに持ち替え、署名という願いにしようと締めくくられました。これから集められる署名は2020年のニューヨーク大会に届けられるそうです。被爆者の方が『私がこの世にいなくなる前に、核兵器を地上から無くしたい』と願っていらっしゃる姿は強く、そして優しさに溢れていました。

## まなぐら南 運動会

9月26日に小規模多機能にて、運動会を開催しました。玉入れや紐を巻き取る「巻き巻きゲーム」、物送りゲームなどで大盛り上がりでした。

